



平井西小だより

令和 4 年 11 月 30 日

江戸川区立平井西小学校

校長 藤澤 優子

12 月号 No.8

一日一日を大切に

～心と心の絆を深めながら～

校長 藤澤 優子

ついこの間始まったと思っていた 2022 年ですが、早いもので、今年も残すところあと一ヶ月となりました。過ぎ去る時間のはやさを実感します。一日一日を大切に過ごさなければという思いが強くなってきます。コロナ禍で今まで当たり前だと思っていた毎日が、いかに大切であったかを痛感させられます。子供たちには、日常のありがたさを感じながら、一日一日を大切に、毎日の積み重ねの中で成長を感じられる学校生活を送ってほしいと思っています。



さて、12月2日、3日は「奏でよう 心に響くアンサンブル」をテーマに音楽会が行なわれます。学校は自分でできることを増やす場ですが、一人ではできないことをたくさん経験する場でもあります。音楽会はまさに一人ではできない合唱や合奏が中心です。それぞれがパートを受け持ち、各自が大事な役割を発揮することが大切です。子供たちは明日からの発表に向け、練習に励んできました。1年生「はじめまして、小さな音楽家たち」2年生「笑顔と優しさ、みんなに幸せ届けよう」3年生「仲間、友達、重なり合うメロディー」4年生「歌って、踊って、みんなにエール！」5年生「さあ！冒険の旅へ！」6年生「ようこそ！ミュージカルの世界へ！」各学年観客の皆様へ心に響くアンサンブルとなるようメッセージを届けます。スクールバンドの発表もあります。趣向を凝らした発表をお楽しみください。感染状況を踏まえ各学年入れ替え制となっております。ご来場いただき、心温まる拍手をお願いいたします。

今年もいろいろな行事を開催することができ嬉しく思っています。これも日頃から体調管理に気を付けてくださっている保護者の皆様、また学校を支えてくださっている地域の皆様のおかげだと感謝しております。11月5日の土曜授業公開も参観いただきありがとうございました。その後の児童集会は、子供たちのみでしたが、1年生から6年生までそろって開校70周年のお祝いことができました。11月14日から16日、6年生は日光移動教室に行ってきました。標高差があるため、奥日光は冬の彩が始まっていましたが、東照宮はまだ紅葉が美しかったです。仲間との絆を深めることができました。これから12月に入り、今年の総まとめをし、来年をあらたな気持ちで迎え、残り三ヶ月、子供達が今の学年を楽しく、また有意義なものにできるよう全職員で支えていきたいと思っています。今後も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

年末年始、子供たちにとっては楽しいことがいっぱいです。子供たちにできる簡単なことはお手伝いをさせてください。そして「ありがとう、助かったよ」と声を掛けてあげてください。子供達にとって、家族の役に立てたということはとても大きな喜びであり、自信につながります。慌ただしくなりがちなこの時期ですが、ご協力よろしくお願いいたします。